

科目名	教育社会学（初等）		科目コード	2045	
開講学科	初等芸術教育学科	単位数	2	形態	講義
教員名	今西康裕				
授業の目的及びテーマ					
教育社会学の対象と分析の視点・方法の理解およびその具体的活用のための基礎・基盤の構築					
授業概要					
<p>ここでは、教育社会学が、個人の社会化にかかわるミクロな、また全体社会等の組織的・制度的な教育といったマクロな、教育事象それぞれについて、社会学的な手法を用いて、つまり、実証的・客観的にとらえ分析する学問であり、その研究領域としては、社会（的行為）としての教育、社会から教育にもたらされる作用、逆に、教育が社会へ及ぼす影響の三つのものがあること等、その学問的性格や全体像を明らかにすることに努め、われわれが、今後家庭生活や職業生活において、教育という事象と向き合い、関わり合う際、これに多面的・多角的な視点を向け、より柔軟な対応が可能となることを目指す。</p>					
授業計画					
<p>第 1 回：教育社会学の視点・視角  第 2 回：自己の形成と変容  第 3 回：家族文化と社会化  第 4 回：仲間集団の意義  第 5 回：学校集団の機能  第 6 回：学校文化への視点  第 7 回：中等教育という学校段階  第 8 回：教育におけるジェンダー  第 9 回：教育の病理  第 10 回：教育改革と公教育問題  第 11 回：教育と労働をめぐる諸問題  第 12 回：高等教育の現状  第 13 回：メディアと教育  第 14 回：生涯学習社会への展望  第 15 回：現代の教育課題</p>					
テキスト	岩永雅也、稲垣恭子編著『新版教育社会学』 放送大学教育振興会 2007 年	参考文献	なし		
評価方法：					
<p>通信授業は提出課題（2 件）を以って評価する  面接授業は受講態度、授業中提出物などにより総合的に評価する。</p>					